



# One-Bo 利用インタビュー

公立大学法人 青森公立大学様



## 公立大学法人 青森公立大学

事務局 教務学事グループ 入試・就職チーム  
主査 一町田 学 様

### 公立大学法人 青森公立大学

青森公立大学は、青森地域における高度な教育研究機会の確保が求められる中、地域の方々の大きな支援と期待を担い開学しました。全国的にも珍しい「経営」「経済」「地域」を融合させた「経営経済学部」を有し、リメディアル授業や少人数教育など、学生一人ひとりに密接に対応した教育カリキュラムが特徴です。

さらに外国語、コミュニケーション、情報科目、教養科目、キャリア教育科目など、本学が目指す「市民的教養」を養う共通科目を展開しています。学内には国際芸術センター青森があり、市民が芸術に親しむ場を提供するとともに、学生たちにとっても芸術を身近に感じられる機会を提供しています。



## コロナ禍によって学生から届いた不安の声

コロナ禍によって、初期選考をオンライン面接で実施する企業が多く見られるようになる等、就職活動を取り巻く環境は大きく変化しました。一方、本学の学生たちからは「web面接に適した場所が近くにない」、「授業スケジュールに合わせてオンライン面接を受けたい」、「自宅の通信環境に不安がある」といったweb面接にかかわる相談が増えていました。

この状況を受けて、学生にとって利便性が高く、かつ安心して選考活動に臨める環境を提供するため、個室ブースの導入を検討し始めました。オフィスなどで個室ブースが普及している状況は把握していました。青森県内でも駅や空港などで利用できる個室ブースを見かける機会が増え、PCやネットワーク環境を確保できない学生、落ち着いた場所で面接に臨みたい学生に対する支援として適しているのではないかと思います。

## One-Boの実機見学が導入の一步となった

検討のポイントは「価格」、「設置・運用のしやすさ」、「防音性」、「プライバシーの確保ができるか」の4点でした。最近では多くの種類の個室ブースがあり、検討は難航しましたが、One-Boは、青森県内で実機の見学ができました。One-Boは4点の検討ポイントをクリアしており、特にスマートガラスというスイッチ一つでガラスドアのスモークのオン・オフを切り替えられる機能はとても新鮮で魅力的でした。様々な学生に配慮し、きめ細やかな対応を実現するため、プライバシーの確保はもちろんのこと、一人ひとりの使い方に合わせた運用が可能のため、学生が安心して利用できると考え、One-Bo購入を決定しました。



## スマートガラスは学生にも好評

主に、学生のオンライン面接、企業説明会の際に利用しています。デスクトップPCを個室ブースの中に常設し、学生が身一つで参加できる環境を整えました。今夏から運用を開始して以来、徐々に認知度が高まり、利用頻度が増えてきました(2023年11月20日時点)。これから就職活動が活発になる時期に向けて、更に利用頻度が高まることが予想されます。

利用している学生からもスマートガラス機能が好評です。プライバシーが保護できること、通常ドアがクリアのため入室の際に感じる個室特有の圧迫感が軽減されること、またスイッチ一つで切り替えられるデザイン性の高さも人気の要因のようです。導入して本当に良かったと感じており、学生の利用状況に応じて、追加での購入も検討しています。

## 地方の大学にこそOne-Boを導入してほしい

コロナが落ち着き、少しずつ対面での面接も増えてきていますが、今後もオンラインでの説明会や選考は実施されると思います。本学としては、オンラインでも、対面でも、学生が不自由なく就職活動を行えるような環境を整えていく予定です。

本学は、時代の変化に合わせて、必要な時にメンテナンスを行い、更新することが大切だと考えています。コロナは社会に大きな影響を与えましたが、オンライン面接が増加したことは、学生が県内外での就職活動に挑戦しやすくなったとも言えます。本学だけでなく利便性・機能が充実した個室ブースを検討している大学にこそ、ぜひOne-Boを導入していただきたいと思います！